牛込簞笥　戸塚　若松

地域センターまつり

◆UTCオンステージ＆たんす緑と花のまちづくりフェア2011

牛込簞笥地域センター登録団体発表会の「UTCオンステージ」と、簞笥地区協議会主催の「たんす緑と花のまちづくりフェア」を同時開催します。

【日時】9月25日㈰午前10時～午後4時

【会場】牛込簞笥区民ホール・牛込簞笥地域センター(簞笥町15)、あさひ児童遊園(横寺町52)

【内容】地域センター登録団体の発表、ピアノ＆マリンバ演奏、緑と花のコンテスト表彰式、緑化相談、花苗・野菜の販売、花の栽培セットの配布、ミニSL、プレイパークほか

【問合せ】**同センター**☎(3260) 3677・**簞笥地区協議会**(簞笥町特別出張所内)☎（3260）1911へ。

◆戸塚地域センターまつり　子ども力 大人力 Let's Feel とつか

【日時】9月25日㈰午前10時～午後3時30分

【内容】地域団体の活動情報や作品の展示、小学生の吹奏楽・太鼓の演奏、ジャズ演奏（向井志門&The Swingin' Devils）、手品、紙芝居、体験コーナー（輪投げ・吹き矢）、産直野菜の販売、模擬店（焼きそば・チヂミ・綿菓子等）ほか

【会場・問合せ】**同センター**（高田馬場2―18―1）☎（3209）8001へ。

◆若松ふれあいまつり　開館15周年記念

若松地域センターの開館15周年を記念し、今年は2日間開催します。10月2日㈰は新宿エコライフまつりと同時開催です。

【日時・内容】▶10月1日㈯…阿波踊り、地域センター登録団体発表会、明るい選挙推進コーナー、特産品の販売(長野県伊那市・福島県伊達市)、新宿エコレンジャーショー、▶2日㈰…福祉と健康コーナー、建物耐震化コーナー、東日本大震災関連写真展示、お茶会、特産品の販売(伊達市)、いずれも午前10時～午後3時30分

※1日㈯午後5時～7時30分にジャズ・ポップス等のライブを開催します。

※地域センター登録団体の作品展示、おもちゃ病院、喫茶、模擬店は両日とも開催

【会場・問合せ】**同センター**（若松町12―6）☎（3209）6030へ。

同時開催　新宿エコライフまつり2011

【日時】10月2日㈰午前10時～午後3時30分

【会場】若松地域センター

【内容】講座（土のリサイクルと生ごみから堆肥（たいひ）づくり・苔玉（こけだま）づくり、いずれも当日先着20名）、エアロバイクで発電体験、LEDランプと白熱電球の比較展示、新宿エコ隊・新宿エコ自慢ポイントの受け付けほか

【問合せ】**環境学習情報センター**☎(3348) 6277・**環境対策課エコライフ推進係**(本庁舎7階)☎（5273）4267へ。

催し・講座

◆講座・催し等の申し込み◆

①講座・催し名
②〒・住所
③氏名（ふりがな）
④電話番号
(往復はがきには、返信用にも住所・氏名)

はがき・ファックスの記載例

※あて先は各記事の申し込み先へ。
※費用の記載のないものは、原則無料。

市民とNPOの交流サロン

【日時】9月26日㈪午後7時～9時

【会場】高齢者福祉施設・神楽坂（矢来町㈵）

【内容】健康心理学に基づく講演会等を通して病気の予防と健康増進を目指す、NPO法人健康心理教育実践センターの活動を紹介

【費用】千円（資料代ほか）

【申込み】電話で**新宿NPOネットワーク協議会事務局・山下**☎（5206）6527（月～金曜日（祝日を除く）午前11時～午後6時）へ。先着20名。

落語ｉｎ和室

【日時】9月30日㈮午前10時30分～11時20分（午前10時開場・途中入退場可）

【出演】神田京子、笑福亭明光

【費用】400円

【協力】落語芸術協会

【会場・申込み】当日直接、**新宿文化センター**（新宿6―14―1）☎（3350）1141へ。

韓国語のおはなし会

【日時】10月1日㈯午後2時～3時

【内容】祝いごと（誕生日など）をテーマに、絵本の読み聞かせや韓国の遊びの体験

※韓国語が分からない方も参加できます。

【会場・申込み】当日直接、北新宿生涯学習館（北新宿3―20―2）へ。先着30名。

【問合せ】**北新宿図書館**☎（3365）4755へ。

角筈図書館の講座

●活版印刷体験

【日時・対象】10月1日㈯、▼午後2時～4時…小学生と保護者、5組、▼午後4時30分～6時30分…中学生以上の方、5名

【内容】手動式の活版印刷機でハロウィーンのカードを印刷

【協力】㈱朗文堂

●赤ちゃんと絵本

【日時】10月12日㈬午前10時30分～11時30分

【対象】未就園児と保護者、15組

【内容】0歳からの絵本の読み聞かせと絵本の選び方・読み方（植田たい子・中央区学校図書館指導員）

……（以下共通）……

【会場】角筈地域センター（西新宿4―33―7）

【申込み】9月16日㈮から電話または直接、**角筈図書館**（西新宿4―33―7）☎（5371）0010へ。いずれも先着順。

NPO活動支援講座

個人情報管理

●新宿NPO活動交流・支援事業

問題発生時の対処法のほか、普段の活動での疑問にお答えします。

【日時】10月5日㈬午後6時30分～8時30分

【会場】牛込簞笥地域センター（簞笥町15）

【対象】区内で主に活動するNPO法人の方、NPO法人設立予定の方、30名

【内容】個人情報管理のルール（三木由希子・NPO法人情報公開クリアリングハウス理事長）

【費用】1人500円（資料代等）

【申込み】電話かファックス・電子メール（記載例（5面参照）のとおり記入）で**NPO活動情報コーナー**（本庁舎1階）☎（5273）4329（月～金曜日（祝日を除く）午前11時～午後3時）・FAX（5273）4366・E-mail hiroba@s-npo.net へ。先着順。

吉田兄弟コンサート

●弦奏～津軽三味線とクラシックのマリアージュ

【日時】10月6日㈭午後7時から

【出演】吉田兄弟・松本蘭

【費用】区民割引3千500円（先着400名。窓口販売のみ。住所が分かるものを持参。一般4千円）

【会場・問合せ】**新宿文化センター**（新宿6―14―1）☎（3350）1141へ。チケットは同センター・新宿コズミックセンター（大久保3―11―2）・新宿歴史博物館（三栄町22）で販売中。レガス新宿ホームページ（URL http://www.regasu-shinjuku.or.jp/）からも購入できます。未就学児は入場できません。

いきいきウォーク新宿

●古い町から神田川沿いを通って落合・中井の染の里へ

【日時】10月8日㈯午前9時30分までに百人町ふれあい公園（百人町3―28）に集合、正午に西落合公園（西落合2―19）で解散

【対象】普段歩く習慣のない方、100名

【内容】ウオーキング（約3㎞、歩き方教室、低負荷健康遊具の説明

【持ち物】飲み物・帽子・タオル・雨具。運動靴と動きやすい服装でご参加ください。

【共催】NPO法人新宿区ウオーキング協会

【申込み】電話で**健康推進課健康事業係**（第2分庁舎分館1階）☎（5273）3047へ。先着順。

講座「災害とメディア」

●東日本大震災の報道から見えるもの

【日時】10月8日㈯午前10時～12時

【内容】メディアの伝える男女の役割の描かれ方や情報を自ら読み解く力をつける（諸橋泰樹・フェリス女学院大学文学部教授）

【会場・申込み】電話で**ウィズ新宿**（男女共同参画推進センター、荒木町16）☎（3341）0801（日曜日・祝日を除く）へ。先着40名。託児あり（要予約）。

育児ママの生き方応援講座

●一歩を踏み出すために

【日時・内容】▼生き方編／10月19日㈬・26日㈬…母親目身の幸福につながる子育てや生き方（田中喜美子・投稿誌「わいふ」前編集長）、▼働き方編／11月9日㈬・16日㈬…再就職の現状と育児ママができる小さな起業の方法（斎藤あや子・㈱ママジョブ代表取締役）、いずれも午前10時～午後3時、全4日。

区内の子育て情報・保育園情報も提供

※生き方編・働き方編いずれかの参加も可

【会場】子ども総合センター（新宿7―3―29）

【対象】区内在住・在学で子育て中の方、20名

【申込み】電話で**ウィズ新宿**（男女共同参画推進センター）☎（3341）0801（日曜日・祝日を除く）へ。先着順。託児あり（0歳～未就学児。電話で10月12日㈬までに予約。先着12名）。

中高年パソコン入門講座

【日時】10月20日㈭または11月17日㈭、いずれも①午前9時30分～10時30分、②午前11時～12時、③午後1時～2時、④午後2時30分～3時30分の4回開催

【対象】区内在住の50歳以上でパソコン初心者の方、各回3名

【内容】キーボードの操作、インターネットの使い方と検索方法・データベースの利用ほか

【会場・申込み】往復はがきに記載例（5面参照）のほか年齢・希望日・希望時間（①～④の別）を記入し、9月26日（必着）までに**中央図書館**（〒161・0033下落合1―9―8）☎（3364）1421へ。応募者多数の場合は抽選。

スポーツ

硬式テニスダブルス大会

【日時】10月23日㈰午前9時～午後5時

【会場】有明テニスの森公園（江東区有明2―2―22）

【対象】区内在住・在勤で18歳以上の方、男女各32組

【内容】3組～4組での総当たり戦後に決勝トーナメント

【費用】1組4千円（施設利用料ほか）

【持ち物】ボール2個入り1缶

【主催・申込み】往復はがきに記載例（5面参照）のほか年齢・性別・パートナー名を記入し、9月20日（必着）までに**区硬式庭球連盟・古山寛**（〒162・0041早稲田鶴巻町535）☎（3202）5876へ。応募者多数の場合は抽選。

9月20日～26日は動物愛護週間

備えよう！いつも一緒にいたいから

人と動物（ペット）が上手に付き合い、生活がより豊かになるよう、区ではさまざまな取り組みを行っています。今回は、動物の適正な管理方法・震災時の動物救護・地域ねこ対策を紹介します。

【問合せ】**衛生課管理係**（第2分庁舎3階）☎（5273）3148・FAX（3209）1441へ。

動物を飼うときに考えること

ペットの適正な管理を

ペットを飼う前には、住宅環境や近隣の方との関係、家族構成などをよく考えてください。トラブルの多くは、飼い方を改善することで防げます。飼い主だけでなく、近隣の方にも住み良い環境を維持していきましょう。

◎ペットを飼う前に考えましょう

▶あなたの住まいでペットを飼えますか。引っ越しの予定はありませんか

▶家族全員がペットを飼うことに賛成していますか

▶動物に対するアレルギーのある家族はいませんか

▶自分が高齢になったときのことも考えて、ペットの種類や大きさを選んでいますか

▶毎日欠かさず世話ができますか

▶排せつ物の片付け・防音対策・しつけ等、近隣の方に迷惑を掛けないように配慮できますか

▶ペット購入費用だけでなく、食費・衛生費・病気やけがのときの治療費など、一生に掛かる費用を考えてみましたか

▶10年以上生きる動物も多くなっています。将来の生活の変化に対応できますか

▶万一、飼えなくなったときのことを考えていますか

◎ペットの安全確保を

▶放し飼いにしない

犬の放し飼いは「東京都動物の愛護及び管理に関する条例」で禁止されています。また、室内だけでも暮らせる猫は、事故や病気を避けるためにも室内で飼いましょう。

▶迷子にしない

犬には必ず鑑札(下記参照）を、散歩のときは必ずリードを付けましょう。また、猫には飼い主の連絡先を書いた名札を付けましょう。

▶不妊・去勢手術の実施

発情によるストレスからペットを解放するため、手術をしましょう。

◎人と動物の共通感染症にご注意を

排せつ物の片付け等、清潔で衛生的な飼育環境を心掛けるほか、ペットの習性や生態をよく知りペットの健康を管理しましょう。

犬の登録と狂犬病予防注射

犬の飼い主には「犬の登録」と毎年1回の「狂犬病予防注射」が法律で義務付けられています。登録すると、固有の鑑札番号がつけられます。犬が迷子になったときや災害時等でも、鑑札を付けていれば鑑札番号で飼い主を特定できます。

区では毎年4月ごろに、犬の登録をしている飼い主の方に狂犬病予防注射のお知らせをお送りしています。4月～6月に動物病院で予防注射を受けた後、保健所か特別出張所に予防注射済みの証明書を提出してください。予防注射済票をお渡しします。

震災時の動物救護

避難所で人と動物が安全に過ごせるように

区では、平成15年に東京都獣医師会新宿支部と「災害時の動物救護活動に関する協定」を結びました。学校避難所管理運営協議会等の関係団体と協議を進めながら、災害時の人とペットの安全を考えています。

災害が起きたときに家族とペットが安全に避難できるよう、日ごろから家族で話し合い、準備しておきましょう。

◎災害時に備えて

災害時はペットとともに避難所へ行くこともあります。日ごろから、トイレの訓練、無駄吠えをしない、ケージの中で生活する、「待て」「座れ」などの指示に従うなど、基本的なしつけをしてください。

◎ペットのための防災用品を準備

▶3日程度の食料・水・薬品

▶トイレ用品（ペットシーツ・猫の砂）

▶避難所でのケージ・リード

▶鑑札や名札など、迷子用の身元表示

▶ペットの写真（行方不明のペットを探すときに必要）

◎避難所での飼育のルール

避難所に同行できるのは犬・猫・ウサギなどの小型の哺乳類と小鳥のみです。避難所では、動物由来感染症の発生を防ぐため、人と動物は同居せず、ケージに入れるか、支柱につなぎます。

避難所で受け入れることのできない爬虫（はちゅう）類や両生類等の飼い主は、ペットの受け入れ先を日ごろから決めておきましょう。

◎避難所での動物救護部の立ち上げ

区が各避難所に配布している「学校避難所用動物救護マニュアル」を基に、地域の皆さんに救護体制づくりを検討していただいています。災害時には、ペットの飼い主を中心に「動物救護部」をつくり、餌やりや排せつ物の清掃等をします。飼い主が不明な動物の受け入れも必要です。

負傷した動物は、原則として飼い主が巡回獣医師か近隣の動物病院に診せます。飼い主が不明な動物は、動物救護部が飼い主の代わりに治療を受けさせます。

地域ねこ対策

飼い主のいない猫と地域での共生を目指して

区では、増え続ける野良猫への苦情・相談に対応するために、平成13年度から「人と猫との調和のとれたまちづくり事業」に取り組んでいます。地域にお住まいの方・町会・ボランティア団体等と保健所が協力し、野良猫の増加を防ぐとともに、野良猫問題を地域で解決する仕組みづくりを進めています。

パンフレット

人と猫との調和のとれたまちづくり

地域ねこ対策をご紹介しています。衛生課(第2分庁舎3階)で配布してるほか、新宿区ホームページからもご覧いただけます。ご活用ください。

地域ねこ対策の流れ

①打ち合わせの実施

町会役員・地域にお住まいの方等と保健所の職員が情報を共有し、問題解決方法を確認します。

②取り組みの周知

町会の掲示板や回覧板、チラシの配布などで、地域で暮らす皆さんにも取り組み方法をお知らせします。

③不妊・去勢手術の実施

猫を保護し手術をします。手術が終わった猫には、耳の一部をカットするなど目印を付けます。手術費用には助成制度があります。

④手術後は地域で管理

決められた場所での餌やり、トイレの設置・排せつ物の清掃等を行い、適正に管理します。